

篠崎中学校だより



文責：北九州市立篠崎中学校校長 青木哲也

【3年生卒業おめでとうございます。】



○昨日、公立高校の一般試験が終了し、少しほっとしたと思います。明日が卒業式となりました。

卒業おめでとうございます。全校で祝福します。

この1年間、誰も経験をしたことのない1年を学校の最高学年として、よく辛抱して日々努力してくれました。いろいろな活躍の機会が少なくなり、申し訳なく思っています。しかし、この1年がコロナ禍の生活のスタンダードとして、これからも当分の間まだ続いていくであろうと考えられます。

全校で皆が、つくってきたこの1年の生活を基に来年度もその伝統を引き継いでいきたいと考えています。



【学校運営協議会が開催されました。】

本年度から、篠崎中学校は、学校運営協議会を置く、「コミュニティスクール」という形をとっています。(学校評議員会から学校運営協議会に変化しました。)

目指すところは、地域と共にある学校です。この学校は74年間に渡り、ほぼ、ここにあります。地域や保護者の皆さんが地元の学校の運営に直接関わり、愛着を持ってもらうことと、ここで学んだ生徒がどこかで活躍していても、いつかは地元に戻ったり、地元のためにという気持ちを持ってもらえるような学校づくりを進めていきます。

篠崎中学校の学校運営協議会のメンバーは、父母教師会会長、清水小校区、泉台小校区それぞれの、校長先生、市民センターの館長さん、まちづくり協議会の中から選出された方、そして、「地域学校協働活動推進員」と言われる、実際に人の参加を呼びかけ、様々な皆さんをつなぐ方と篠崎中学校校長で構成されています。

年に数回の学校運営協議会が開催され、そこでは議論、熟議し、承認をしていただきます。今回は、①本年度の学校の状況②来年度の学校の方針や重点を説明し、承認を得ました。近日中に詳細の報告をHP上でさせていただきます。



《学校評価アンケート結果について》

○学校評価アンケートの後期分がまとまりました。前期との比較でHPに掲載しています。是非、ご覧ください。

前期は、休校明けの状況でしたが、後期は基本、学校が通常通りに進められる中での調査でした。

評価が変化し、注目する点としては、(生徒アンケート)では、「8. 私は、学校で落ち着いて学習できている」「12. 私は、自分の夢や目標に向かって挑戦している」「14. 私は、周りの人の気持ちを考えて行動している」

(保護者アンケート)では、低いながらも「2. 子どもは、自分の考えを言葉で表現できる」課題として「3. 先生は、わかりやすく教えている」「9. 先生は、子どもの相談に親身に対応している」等です。背景や工夫などを考え、来年度の取り組みに反映させていきます。



《この1年で、篠崎中学校が変化してきたこと》

○生徒のつぶやきからいろいろなことが変わりました。①夏の暑い時期、「暑くて苦しいです。」②冬の寒い日、「換気で窓を開けているので窓際は寒いです。」③寒い日の登校で「ベージュのタイツがないとだめですか。町には黒とかのぼうがたくさんあるので探しやすいのですが・・・」の声。○先生たちから「この状況をどうにかしたい」「生徒みんなが頑張っているのだから」①熱中症防止のための体操服での登校 ②「華美にならない範囲で膝掛けや防寒も可能としよう」③「黒も可として節度をもって守っている生徒に任せてみよう」と変化させてきました。

篠崎中学校の生徒ならそんな細かいことまで言わなくても分かるし、できる。そのような気持ちだったと思います。

一人一人の行動で、説明のつかないようなルールや細か過ぎるルールを決めなくていいように、生徒同士、生徒と先生が日頃から笑顔で話せる学校に変えていきましょう。

いまは、「重いカバン問題」(新型導入の検討)や「スマホ持ち込みの課題」などに、についても生徒会を中心に検討しています。



- 《卒業式》 3月12日(金)
- 《1, 2年懇談会》 3月15~18日
- 《修了式・離任式》 3月24日(水)
- 《学年末休業日》 3月25日(木) ~ 4月6日(火)
- 令和3年度
- 《着任式・始業式》 4月7日(水)
- 《入学式》 4月9日(金)



